

視覚障害者に配慮した施策展開を

公明党 川原 議員

議員 まちづくりには、障害者の視点に立った総合的な取組みが必要だ。市は、視覚障害者への対応では積極的に取り組んできたが、色覚障害者に対しては不十分と感じる。健常者にとって、カラー化された見やすい印刷物でも、色覚障害者には見づらいことがある。色覚障害者にわかりやすい色を使用する「色覚バリアフリー」の考えが必要だ。報道では、色覚障害者は全国で約20万人いるが、障害者手帳はなく、制度的には障害者とは見えない。①色覚障害は私生活の身近な存在であるにもかかわらず、「色覚バリアフリー」への意識は低い状況である。市は、色覚障害者の実態把握に努めるべきだ。②市のホームページや郵便物、発行物等について、色の配慮をすべきである。取組みを聞く③東京都では、「色覚バリアフリー」に取り組む方針である。本市ではどう

公園の用地・用途・手法の点検を

公明党 緒方 議員

議員 ①今日、公園に対する市民ニーズは多様化している。ここで一度、用地・用途・手法の3つの観点から総点検を行うべきだ。また、計画段階から近隣住民や利用者の代表が参画する「協働」の方式を、積極的に採用してほしい。②所見を伺う③市内の農業関係者には、園芸などの専門家がいます。また、三鷹の緑の中心は農地である。これを支える農業関係者とも切実な連携を求めたい。④公園を多く受け継がれていくことが大切だ。学校での総合学習や課外授業等についても配慮していききたい。③本年度策定する「バリアフリーのまちづくり基本構想」では、対応していない項目だ。重要な課題として取り組みたい。④実施に向けて現在検討中である。⑤その他の質問⑥三鷹のまちをきれいにするために

一般質問

カラス対策の充実を図れ

政新クラブ 伊藤 議員



ワークショップ方式でつくられた新川丸池公園

議員 カラスによる農作物への被害が深刻化している。東京都の報告では、都市部のカラスの生息数は、平成14年末で3万5千羽羽とある。13年末との比で、区部は約4千羽の減少、多摩地域では約3千羽増加している。①この報告からカラス対策は区部に偏重しているものと感じる。三多摩格差是正の観点からも、捕獲トランプの増設など多摩地域への対策を強化するよう都に要望すべきだ。対応を聞く②カラス対策に、市の一層の努力が必要である。そのため、市内のカラスの実態調査を行い、市民等と協働で対応を検討すべきだ。③市は、カラス対策の一環としてエサとなるごみの夜間収集等を行い、効果を上げてきた。今後の取組みはどうか④市は、カラスの巣を市有地内のみ撤去するのではなく、民有地内も実施せよ⑤独自にカラス対策を実施している市内の農家に対し、⑥支援策を問う⑦市民農

今こそ防犯対策に取り組み

公明党 久保田 議員

議員 今年上半期の重要犯罪の発生件数は、前年同期と比べ、16.6%の増となる一方、検挙率は50%を割った。行政や警察、市民が一体となって、防犯のまち三鷹をつくりたい。①最近目は覆い隠さるような犯罪パターンが増えている。特に低年齢化する少年犯罪の動向は、憂慮すべき問題である。市長の所感を伺う②警察庁は警察官増員計画を発表した。東京都も、警察官の大幅増員、補助金の増額を国に求めることを決めたようだ。こうした動きに対して、三鷹市の対応を伺う③都の安全・安心まちづくり条例では、区市町村との連携、協力が規定されている。④本市における、⑤犯罪動

震災対策に万全を期せ

日本共産党 栗原 議員

議員 今、各地で大地震への懸念が高まっている。特に、南関東地域での直下型地震の切迫性が高まっている。①本市の防災対策は急務である。②本市の全小・中学校では、耐震診断調査が完了している。防災対策の拠点である学校施設について、③耐震補強工事の進捗状況を聞く④この部分を地下構造に、という地元の強い声を都に提案せよ③事業予定地には高齢者も多く、住み慣れた土地を離れることは大変な思い。都の事業とはいえ、市も移転先など親身に相談のるべきだ。市長 ①協議会の提案について最大限の配慮を都に求めたい。②平面差でも、可能な限り環境が保全されるよう構造の検討を要請している。③都が総合的に対応できるように、強く要請していきたい。都市整備部長 ①④渋滞による排ガスを考えると4車線が適当だ。⑤その他の質問⑥安全な市民生活

調布 地元の声を吸い上げよ

日本共産党 森 議員

議員 ①調布保谷線の大沢四丁目部分の整備案について、東京都と地元で話し合いがされている。しかし、これでは住み続けられない。②調布保谷線の整備は、市議会で採択された。また今年、武蔵境通り住民協議会も設立されている。③本市は地元自治体として、職員の配置など、住民協議会の整備案づくりを支援できないか④御塔坂の上部までを片側1車線にし、環境施設帯を十分にとった要望が地元にある。これを市の案として都に示すべきだ。⑤玉川上水は今年8月、国の史跡に指定された。ところが、調布保谷線はこれと平面で交差する。

30人学級へ独自の取組みを

日本共産党 大城 議員

議員 どの子にも健やかに成長してほしい、これが私たち共通の願いである。①未来を担う子どもたちの教育について、市長の所見を伺う②今年、市内の学校で新任の教師が退職した。学級崩壊が原因ではなかったか③市内の学級規模は、独自に踏み出す自治体も増えている。東京都では、都市教育長が都に40人以下程度の学級規模を要望しており、三鷹市もその必要性は認めていることと思う。都の財政支援がなくなると、工夫し、少人数学級を実現させるべきだ。④その他の質問⑤外環道について

学校給食の見直しを図れ

政新クラブ 後藤 議員

議員 学校給食は、児童・生徒の健康の増進だけでなく、食事に對する正しい理解や望ましい習慣を養うこと等が期待されている。食

三鷹の小中一貫校は

政新クラブ 白鳥 議員

議員 先日の新聞に「三鷹市小中一貫校検討委」との記事があった。①小中一貫教育に向けた取り組みに、教育について市長の所見を伺う②子どもたちが思春期という難しい時期をスムーズに過ごすためには、教育の一貫性が有用と言われている。また、学力